

# 片瀬のぞみだより

## 片瀬のぞみ幼稚園

2023年4月号

家庭通信 2023 No.1



### 2023年度主題「ともにつむぎだす」～希望の中で～

4月の聖句 「子供たちをわたしのところに來させなさい。」

マルコによる福音書 10章 13～16節

ご入園・ご進級 おめでとうございます！ いよいよ 2023年度新学期のスタートです。子どもたちも保護者たちも大きな期待と一抹の不安を抱えての門出でしょう。

さて「片瀬のぞみだより」の巻頭言は片瀬教会の牧師である西田直樹がキリスト教保育連盟が発行している「キリスト教保育」の 2023年度年間聖句に従って聖書の言葉の解説とともに保育について書かせていただいております。

4月の聖句は「子供たちをわたしのところに來させなさい。」マルコによる福音書 10章 13～16節とされております。ご購入いただいた聖書を開いて、その個所をお読みいただくと良いのですが、簡単に説明します。

イエス・キリストとその弟子たちが人々を集めて教えを宣べ伝えておりました。人々は真剣に耳を傾けて聞いておりました。そこに子どもたちを連れ立って大人たちがやってきたのです。イエス・キリストによって子供たちを祝福してもらおうと願ったのです。イエス・キリストの周りにいた弟子たちが両手を横に広げて行く手を阻み、その大人たちを叱りつけたのです。こんな場所に子どもを連れてくるとはなんと非常識であるかと目と吊り上げて威嚇したのです。それを見ていた子供たちは恐怖に身を震わせ後ずさりしたのです。大人も肩を落として帰ろうとしたのです。

するとこの光景を見ていたイエス・キリストが突然口を開き、<sup>いきどお</sup>憤って叫んだ言葉が「子供たちをわたしのところに來させなさい」でした。イエス・キリストといつも一緒にいて話を聞き、理解していたはずの弟子たちが子どもたちを追い返そうとしたのです。「子供たちをわたしのところに來させなさい。妨げてはならない」と主イエスは言われたのです。

大人の都合によって「ちょっと待っててね！」「また後でね！」「また今度！」「さっさとしなさい！」「ぐずぐずしない！」とつい言うてしまう、こんな言葉が子どもの心を刺し貫いているのです。「忙しいママの手は二本しかないの。もうくたくたよ。これ以上面倒かけないで頂戴！」我が子の寝顔に涙して語りかけるママ。分かります。良く分かります。大変だけど今が一番良いときなのですよ。

子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福してくださるイエス様のもとに子どもたちが赴くことをわたしたちが妨げているとしたら、一步下がって考え直さなければならないでしょう。子どもの願い、要求、気持を否定なしに、まず受け止めるところから始めましょう。